

平成 23 年 8 月 16 日 00027 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804

Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター 【事務局情報】

【第16回北見市総合武道祭 第1回実行委員会開催】

8月10日北公民館において武道祭実行委員会が行われ、各団体から集まった実行委員が、10月15日(土)に北見市体育センター(1部)と北見市経済センター(2部)で開催される、第16回北見市総合武道祭開催の準備に入りました。【1部】北見市体育センターにおいて、市内高校生の弓道対抗戦をはじめ、ちびっ子相撲大会や各団体の公開演武が行われるほか、陶芸品などの献品バザーも計画される予定です。【2部】においては、東北4県地酒フェスなど、武道による相互交流事業も計画されています。次の第2回実行委員会は、9月5日(月)午後7時、北地区公民館で開かれる予定になっています。



【北見市柔道協会情報】 第1回北整全道少年柔道形競技大会で3位入賞

8月7日小樽市で行われた第1回北整全道少年柔道形競技大会(兼日整全国少年柔道形競技大会北海道予選)において、北見なかざわ塾の中澤佑紀くんと、佐伯日向くんが、7組中3位に入賞しました。「今大会で3位を頂いたことは、大変嬉しかったです。全国を狙っていたため悔しさも残りました。日頃から形の練習をしていましたが、形という競技はとても難しく練習すればするほど色々な課題が残りました。しかし、駄目だった部分も少しずつ改善していき、頑張った結果3位を取れたのですが、これが僕たちの今の実力だと思います。昇段試験では必ず形の試験をしますし、柔道の競技だけではなく形をより習得し、自分たちに何が足りなかったのかをよく考え、これからも挑戦してより上位を狙いたいと思います。」と結果を振り返り、抱負を述べてくれました。



【NPO申請関係のお知らせ 本提出は今週中】

現在、【特定非営利活動法人北見市武道振興協会】の法人格取得申請を、オホーツク振興局を介して、北海道庁に係書類の仮提出(8/2)し、本提出を8月11日に行いました。オホーツク振興局の担当松橋さんのご協力もあって、NPO法人は早ければ10月の中旬に認定される見込みとなりました。

東日本大地震被災地ボランティア活動⑤

6月19日の午後からは、被災地区宮城県の気仙沼・南三陸町を視察しました。気仙沼では、前回からするとかなり瓦礫が撤去されていましたが、陸には大きな船が打ち上げられたままで、建物の家財道具などそのままの状態でした。南三陸町では、市街地区のほとんどが壊滅状態で志津川地区高台の非難場所や山間の地域一部が難を逃れている程度でした。今回の視察報告は以上となりますが、岩手県はほぼ全・宮城県は一部しか視察できませんでした。前回と比較すると、海岸沿いの小さな漁村など手付かずのところはまだ多くあり、岩手県全体(5市2町、6月1日付情報)の復興進捗率は、各市町村の瓦礫などの撤去率からすると地域格差がありすぎると感じる。また、ボランティアの活動状況からしてもごく一部がボランティアの手が届いている程度で、他地域ではまだ多くのボランティアの手が必要であると感じました。(宮末)

